

# こっぴた 議会だより

134号

2009.10.28 発行  
愛知県幸田町議会

## 特集

住民の声を聞くパート2

●防災・防火活動真っ最中 ..... 16

平成20年度決算

●将来にそなえ12億円積立て財源確保 ... 2

●駅伝・凧揚げまつり復活 ..... 4

●75歳以上医療費無料化の実施を ..... 6  
など6名が一般質問

●あい・らぶ・マイタウン ..... 18

「すてきがいっぱい幸田町」  
「活気のある商店街に」

エイエイオー  
(幸田保育園運動会)

# 積立て 財源確保

## 決算の概要

今定例会は、平成20年度の決算を審議するため特別委員会を設置し、一般会計のほか特別会計、水道事業会計などを慎重に審議した結果、各会計とも原案どおり認定しました。

歳入は、町税の個人分が税源移譲などで増加したものの、法人分は自動車関連企業の業績低迷で、全体として前年度比6億6000万円（71.1%）減少しました。

なかでも町債が前年度比16億円（1177.9%）の大幅増となったのは、給食センター改築、幸田小学校増築、中央公園整備、災害復旧の起債に加え、景気の悪化により減収補てん債と臨時財政対策債で11億円

借り入れたことである。

歳出では、子ども医療を中学校卒業まで無料化拡大給食センター移転改築、幸田小学校増築、道の駅建設農村振興総合整備事業、相見・野場土地区画整理組合補助事業などが計画どおり実施されました。

積立金は全体で12億2600万円、前年度比5億1800万円（73.3%）の増となった。

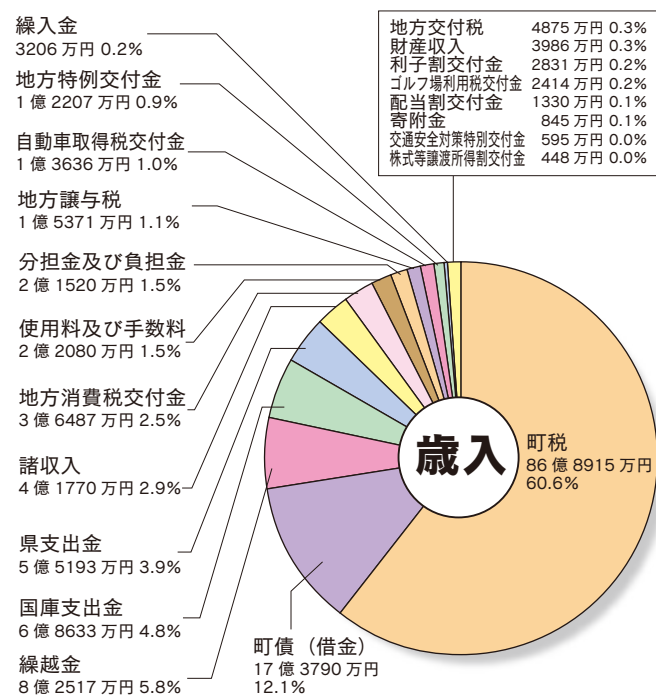
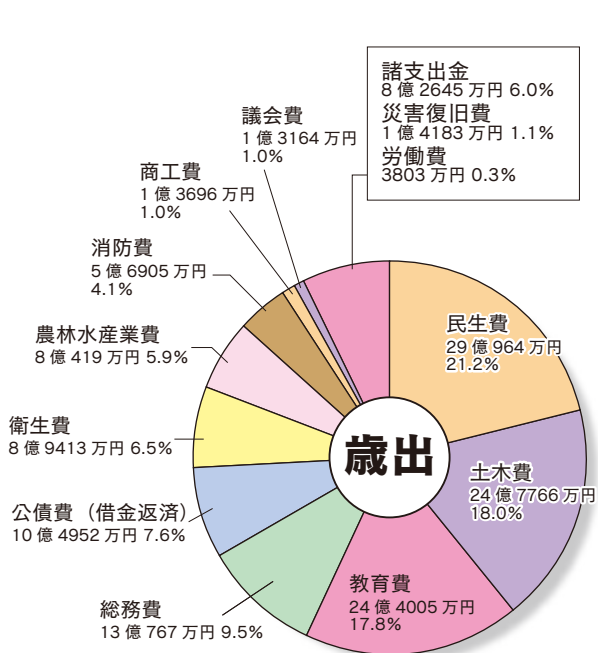
なお、平成20年度の決算総額は、一般会計と特別会計を合わせて、歳入206億1206万円、歳出198億9250万円となり、歳入で1.8%、歳出で0.8%それぞれ減少しました。



幸田小学校の校舎を増築

## 一般会計の決算額

**歳出 137億2682万円**      **歳入 143億2646万円**



（反対2：賛成13で認定）

# 将来にそなえ

# 12億円

## 平成20年度 決算 徹底検証

### 主な質疑

- Q** 財政調整基金と都市施設整備基金に、減収補てん債であてたのはなぜか
- A** 新駅を設置していくためには必要で、住民サービスを低下させない範囲内のもの。
- Q** 財政力指数が、前年度の1.65から1.51になったが、どのように影響があらわれたか。
- A** 極力住民生活に影響しないように、大幅な減収補てん債をおこし、数年間持ちこたえられる財源にする。
- Q** 新駅は見切り発車。なぜ住民合意を目指さぬか
- A** 3つの駅を同時にきちとやっていくことが課せられた使命である。
- Q** 地域振興資金から、8月末豪雨災害の被害に対し支援があつたか。岡崎市には災害見舞金が支給されている。
- A** 貸付を受ける条件はあつたが、減収補てん債が活用できたので見送つた。
- Q** 学校給食費の滞納が激増している。生活実態を把握し、就学援助制度を活用すべきだ。
- A** 収入減による滞納が増えている。調査し対応する。
- Q** 職員の接遇研修はどうなっているか。
- A** 主に若手職員におこなっているが、全職員を対象に接遇研修を取り組む。
- Q** 奨学金支給対象者が少ない。収入基準の周知を。
- A** 申請が18人あり8人が対象となった。今後基準の周知をしていく。
- Q** 緊急メール配信システムの利用はどのくらいか。
- A** 小学校が80.6%、中学校が65.6%の登録率であり、児童・生徒の安全確保に努めている。

### 建設事業の 主なもの

- ・給食センター移転改築 7億8700万円
- ・道の駅建設事業 1億4300万円
- ・幸田小学校増築 2億900万円
- ・道路新設改良 野場横落線、荻谷菰1号線 1億1500万円
- ・相見・野場土地区画整理組合補助事業 両地区への補助金 2億3800万円
- ・消防ポンプ自動車購入 4200万円
- ・先導的都市環境形成促進事業 1100万円
- ・新駅周辺駐車場の整備

### 特別会計・企業会計の決算額

(▲は減)

会計名		歳入	歳出	差引	採決の状況	
特別会計	土地取得	4億5488万円	4億5488万円	0円	全員賛成で認定	
	国民健康保険	27億153万円	26億4825万円	5328万円	反対2:賛成13で認定	
	老人保健	1億8009万円	1億7971万円	38万円	反対2:賛成13で認定	
	後期高齢者医療	2億2751万円	2億2524万円	227万円	反対2:賛成13で認定	
	介護保険	11億8868万円	11億6089万円	2779万円	反対2:賛成13で認定	
	駅前土地区画整理	2億7473万円	2億6597万円	876万円	全員賛成で認定	
	農業集落排水事業	3億5446万円	3億4691万円	755万円	反対2:賛成13で認定	
	下水道事業	9億371万円	8億8384万円	1987万円	反対2:賛成13で認定	
企業会計	水道事業	収益的収支	6億8776万円	6億5647万円	3129万円	反対2:賛成13で認定
	事業会計	資本的収支	2億1457万円	2億5045万円	▲3588万円	

住民要望とおる

駅伝

ジョギング

凧揚げ

まつり

復活

9月定例会の  
あらまし

9月定例会は、1日に招  
集され、30日までの30日間  
の会期で開かれました。

報告案件1件、任期満了  
にともなう教育委員の任命  
をはじめ人事案件2件、諮  
問1件、国民健康保険条例  
の一部改正など6件、補正  
予算8件、20年度決算認定  
10会計の議案が上程され、  
可決認定しました。  
その他、陳情1件を審議  
し採択しました。  
議員提出議案1件が提案  
され、可決しました。  
一般質問は、6人が当面  
する町政の問題をただし  
ました。



一般会計補正予算

4億9234万円追加

町税1億6600万円と  
国の経済危機対策臨時交付  
金2961万円、都市交通  
システム整備事業費補助金  
8500万円などと、拡充  
子育て応援特別手当交付金  
を含む国庫補助金を追加補  
正した。

(反対2賛成13で可決)

駅伝・凧揚げまつり

当初予算は、税収の大幅  
な減少で行事などをカット  
したが、863万円住民要  
望で復活。

Q 凧揚げまつりの内容は、  
A これまでの大会と同じ  
だが、前夜祭は見送る。

Q 駅伝のコースは。

A 昨年と同じ、10・89キ  
ロを走る。

Q 費用が高くなっている  
理由は。

A 警察と協議し、安全面  
で配慮する所があり、警  
備員の配置を強化するた  
め委託料が高くなった。

こうた凧揚げまつり

### (仮称) 相見駅周辺

#### 駐車場用地取得

5000台の駐車場を整備するため、1億4278万円。

**Q** 取得面積と地目、㎡あたりの単価は。

**A** 2.2haで現在は農地である。㎡あたり1万2000円と1万4300円がある。当初予算の1億4400万円とあわせて総額2億4678万円の買収金額になる。

**Q** 財源はどうするのか。  
**A** まちづくり交付金と一般財源をあてる。

### 住宅太陽光発電システム補助

設置希望が予想以上で25件分の600万円を追加。

**Q** 当初の申し込み状況と増額の見込みは。

**A** 当初予算の600万円は29件で、5月中旬で終わった。今回も25基予定している。

**Q** 受け付け方法は。

**A** ホームページで告知し10月5日から受け付け開始する。

### 女性特有がん検診

特定の年齢の女性に対し、子宮頸がんと乳がんの検診費用が無料となる。無料クーポン券を送付し、がんの早期発見と健康保持の増進を図る。850万円。

**Q** いつから実施するのか。  
**A** 平成21年4月から平成22年3月31日まで。すでに受けた人は負担金を返金する。

**Q** 特定の年齢とは。  
**A** 子宮頸がんは20歳から40歳まで、乳がんは40歳から60歳まで、それぞれ5歳ごとの節目で、2607人が対象者である。

### その他の追加予算

● 防犯灯設置(56基) 100万円

● 商工業振興資金補助 1000万円

● 緊急雇用対策費 880万円

● 生活道路整備 2000万円

● 電子黒板配置(全小中学校) 630万円

● 深溝松平家御廟所調査費 815万円

### 特別会計補正予算

● 国民健康保険特別会計 239万円



ママにおんぶ

● 老人保険特別会計 481万円

● 後期高齢者医療特別会計 226万円

● 介護保険特別会計 2778万円

● 幸田駅前土地区画整理事業特別会計 1億4100万円

● 農業集落排水事業特別会計 100万円

### 出産育児一時金を引き上げ

国民健康保険条例の改正で、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に、出産したときに限り42万円支給する。

**Q** 経過後も継続と引き上げの考えはあるか。  
**A** 妊婦の負担のあり方を見直す方向なので見守りたい。

**Q** 支払い方法が変わるかどうか。  
**A** 直接払い方式で、医療機関で選択できるようになった。(全員賛成で可決)

### 職員の定数を適正配置

職員定数条例の改正で、教育委員会事務局32人を28人に減員し、消防本部及び消防署46人を50人に増員。全体の職員定数は増減なしで適正配置する。(全員賛成で可決)

### 職員の勤務時間を短縮

職員の1週間当たりの勤務時間を40時間から38時間45分に改める。1日の勤務時間は8時間から、15分短縮し7時間45分になる。(全員賛成で可決)

### 教育長に内田氏再任



平成21年10月4日に、任期満了をむかえた内田浩氏(62歳)が、幸田町臨時教育委員会で再任されました。

### 人事案件

● 固定資産評価審査委員 原田 隆氏(桜坂区) (全員賛成で同意)

● 教育委員会委員 内田 浩氏(荻区) (全員賛成で同意)

● 人権擁護委員 平野 郁孝氏(鷺田区) 再任 任期3年  
山田 和代氏(荻区) 新任 任期3年  
三浦 敏男氏(市場区) 再任 任期3年 (全員賛成で答申)

**陳情・議員提出議案**  
● 陳情  
・学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書  
陳情者 幸田町教員組合 執行委員長 伊与田孝彦 (全員賛成で採択)  
● 議員提出議案  
・学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書の提出 (全員賛成で可決)

# 町づくりの考えは？



丸山 千代子 議員

**問** 高齢者は、限られた年金から介護保険や後期高齢者医療などの保険料が天引きされ、日々のやりくりにも苦労する生活である。東京都日の出町は、75歳以上の医療費無料化を実施し、「日本一お年寄りにやさしいまちづくり宣言」をしている。次いで、石川県川北町も来年一月から実施する。

## 問 75歳以上医療費無料化の実施を

### 答 現役世代の負担となり難しい

安心して病院にかかれるように、75歳以上の窓口自己負担の無料化の実施を。高齢者施策の充実で、元気に暮らせる取り組みを。

**答** **町長** 後期高齢者医療制度は、国の方針で対応していく。

75歳以上の医療費の無料化は、その分を現役世代が負担することになる。

働く世代が減少している状況から、無料化は難しい。低所得者は、軽減措置をしている。

**健康福祉部長** 人間ドックは70歳から、住民健診は、すべて無料となっている。

敬老祝い金、老人クラブの助成や、いきいきサロン、げんきかいでは、魅力的なメニューもそろえている。ふれあいプラザは、整備していく。



健康が一番 幸老連スポーツ大会

### 生ごみの堆肥化で減量を

**問** 人口増加にともないごみの量は増え続ける。家庭ごみの約5割は生ごみであり、これを堆肥化することで、ごみを循環型に切りか

### 先進事例を研究していく

**答** **環境経済部長** 現在逆川と里地区で、年間約11トンの生ごみを堆肥化している。

堆肥化施設の建設には、費用・場所・収集方式など問題が非常に多く、現在、まだ研究段階である。

**町長** 受け入れ可能な地域があれば、場所の確保はしていきたい。

先進事例は、今後も研究を続けていく。内部的に、豊明市の堆肥化施設を検討するように指示した。

え資源としてリサイクルできる。  
草取り作業で排出される刈草やせん定枝などと合わせ、生ごみを効率よく堆肥化できる施設の建設で、ごみ減量の取り組みをすすべきではないか。  
豊田市や豊明市などの先進事例に学ぶ取り組みを。



大須賀 好夫 議員

## 問 本町の市町村合併の考え方は

### 答 当面は自立していく

**問** 来年3月に期限を迎える合併新法に変わり、新たな新法が創設され、さらに合併推進が図られると町村の立場は弱くなる。基礎的自治体としての市町村のあり方をどう考え進めるのか。

西尾幡豆3町の合併が来年度には実現する見通しとなった今、西三河において町は本町のみとなる。広域行政はどうなる。

緑住文化都市の創造に向けて、第5次総合計画の自立をどのように考え、将来像として市町村合併と道州制、そして自立をどのように結びつける考えか。

**答** **町長** 合併特例法が来年3月で切れる。当面は自立していく、社会基盤を整備し体力をつけていくことが必要である。

地方分権が進むなかで、さまざまな分野を地方が担うのは大変懸念している。広域的なつながりを大事にして、関係の市町と連携をしながら、町民の意向がどこにあるかを確かめた上で、方向を決めていく。

### 広田川流域の治水対策は

**問** 緊急に実施すべき河川改修として、広田川流域治水対策検討会では、前回と同様の豪雨に対し洪水位を堤防高に抑え、柳川合流点まで5年間で整備すると明



平成20年8月末豪雨災害

記された。全国各地で大災害が発生しているが、広田川改修工事の遅れはないか。広田川流域の抜本的な治水対策には菱池遊水地の整備が不可欠である。

地元住民の意向を踏まえ用地取得や事業の推進を図ることが最優先課題である。進捗状況と遊水地計画、今後の見通しについて問う。

### 5カ年で柳川合流点まで整備

**答** **町長** 昭和55年から改修に着手している。県の予算の関係で整備が遅れて今日まで来た。

今回、災害対策事業の中で、5カ年で柳川の合流点まで改修整備する。

**建設部長** 平成21年度に実施計画を策定し、地元の意向を十分に踏まえ、速やかに用地取得や事業の推進を図る。

進捗状況を随時議会に報告し、町民には広報などで知らせていく。

# 問 災害時応援協定の締結を

## 答 有効であり検討したい



酒向 弘康 議員

**問** 国は、災害時避難対策を進めるための指針を示した。本町の取り組みは。(1) 昨年スタートした災害時要援護者支援制度の対象者と登録者数は。(2) 登録が5%弱だが、問題点と進め方は。(3) 防災ボランティア、日本防災士機構認定の防災士の育成状況は。(4) 早急に全体・個別計画からなる「避難支援プラン」の策定を。(5) 他の自治体や企業との「災害時応援協定」の提携が有効だが、考えは。

**答** **総務部長** (1) 対象者1725名、内88名が登録。(2) 制度のPR不足と個人情報上の問題が考えられる。(3) 昨年度に防災リーダー

研修で32名の方が修了し登録。本年も実施し、地域防災の指導、アドバイスを期待している。防災士の把握はしていない。(4) 地域ごとの避難訓練を増やしていく中で、個別計画の策定につなげていき、その支援をしていく。(5) 応援協定は、大変有効で効果も大きい。しかるべき市町と、どのように進めるか検討する。

### どしどしする 児童の携帯電話所持

**問** 全国で児童の携帯電話所持が社会問題化している。学校の取り組み課題でもある。(1) 小・中学生の携帯電話の所有率と全国比較は。

(2) 携帯電話が原因した、トラブルや相談事例は。(3) 学校と保護者、教育委員会での議論や教育は。(4) 本町として携帯電話の所有に対するスタンスは。(5) 学校での情報モラル向上のための環境整備が急務と思うが、考えは。

### 学校への持込みは原則禁止

**答** **教育長** (1) 小学校13・6%、中学校34・9%。全国平均より小学校8ポイント、中学校14ポイント下回っている。(2) いたずら、チェーンメール、料金支払い請求などの事例はあったが解決した。(3) 職員研修や生徒にマナーや危険性の授業と指導。保護者へは情報モラル講



子どもに正しい携帯電話の利用を

習会を開催。(4) 学校への持込みは、原則禁止とする。(5) 学校・家庭・地域が一体となって、学校現場に

おける情報化社会に向け努力していく。





大嶽 弘 議員

## 問 公園の維持管理負担の考え方は

## 答 ちびっ子広場など地元で管理を



シルバーによる公園管理

**問** 町内には、中央公園をはじめ多くの公園がある。公園の役割は、防災・観光・健康増進・子どもの遊び場など大きな貢献をしている。

(1) 町内の公園は、所管別ではどのようなものがあるか。

(2) 維持管理には、草刈りせん定などさまざまな負担がある。

町が負担する公園と地域住民が負担する公園の

**答** 判断基準は、(3) 住民目線での見直しは、公園の17地区と、不動産管理している。

**建設部長** (1) 都市公園の17地区と、不動産管理している。

**環境経済部長** 産業振興関係で農村公園が2カ所ある。

**健康福祉部長** ちびっ子広場、住民広場、児童遊園を管轄している。

**町長** (2) 都市公園は、町が設置し管理している。

ちびっ子広場などは町が設置し、維持管理は地元でお願いしている。

(3) 基本的には、地域で管理していただくことに理解をしてほしい。

**ハイブリッドカーの利子補給は**

**いま その考えはない**

**総務部長** (1) アンケート結果より、まちづくり行政運営に一定の評価があったと受けとめている。

(2) 今後も、町の総合計画や各種の計画策定に反映するため、各所管に結果を示していく。また区長の意向も積み重ねて取り組んでいく。

**環境経済部長** (3) 町独自で補助や融資は、現在考えていない。近隣の動向をみて慎重に対応する。

(1) アンケートの項目全体をおして、住民の意識をどのように判断したかの対応は。

(2) 調査結果をみて、今後岡崎市では、環境対策としてハイブリッドカー取得者への利子補給制度がある。

本町での導入は。

# 問 緊急地震速報受信装置の拡大を

## 答 小・中学校は本年度導入



水野 千代子 議員

**問** いつ起きてもおかしくないと言われる東海地震。伊勢湾台風の被害から50

年目の本年、さらなる防災対策の強化、防災意識の向上を図るために以下を問う。  
(1) 学校・公共施設に、緊急地震速報受信装置の設置を。

(2) 災害時、情報提供の徹底を。

(3) 急傾斜地崩壊危険箇所・土砂災害危険渓流箇所の整備と避難体制の強化を。

(4) 災害時要援護者の避難支援プランの策定を。

(5) 救援側に、災害非常食の備蓄を。

**答** **健康福祉部長** (1)

保育園、福祉施設は早い時期に設置する。

**教育部長** 小・中学校は

本年度導入の準備を進めている。



企画政策課の緊急地震速報受診装置

**総務部長** 公共施設は検討する。

(2) 観測情報の発表と同時に、防災無線、ホームページで対応していく。

**建設部長** (3) 急傾斜地は、

2カ所整備を進めている。土石流渓流地は、1カ所砂防ダムの整備を準備している。ほかの警戒区域も調査を進めていく。災害避難訓練は、今後も区

単位で進めていきたい。  
**総務部長** (4) 早急に検討していく。  
(5) 備蓄を考えていく。

### ドライブレコーダーの設置を

**問** ドライブレコーダーは、事故などで車に衝撃が加わった時、その状況を前後約20秒間、自動的に録画・録音できるもので、事実確認に役立てることができる。  
近隣市町においても、救急車などに設置される自治体が増えている。

職員の安全運転に対する意識向上と、事故防止のため、救急車などの公用車に、ドライブレコーダーの設置を求める。  
年間、公用車の事故発生件数はどのくらいあるか。

### 来年度 救急車更新時に設置

**答** **消防長** 来年度、救急車を更新する予定であり、その時点でドライブレコーダーを設置していく。消防車両についても、検討していく。  
**総務部長** 平成20年度の事故件数は13件。  
公用車両83台には、当面設置する予定はない。



伊藤 宗次 議員

## 問 国保の一部負担金減免の拡充を

### 答 要綱を前提に減免していく

**問** 国保加入世帯の20%が「国保税が払えない」状態。払えないほど高い国保税と重い窓口負担は、ぎりぎりの生活を余儀なくされている方にとっては、病气やケガの発生はあつという間に生活の基盤を失ない、「患者になれない病人」が急増している。

国保加入者の病院などでの窓口負担を軽減する要綱が活用されていない。

国保税滞納世帯などに一部負担金軽減制度のPRと積極的活用を厚労省も通知で指示している。

門戸を広げ、敷居を低くし制度の活用と拡充を。

**答** **健康福祉部長** 国保税窓口の一部負担の減免は、要綱を前提に、対象者には減免をしていく。

減免の申請書は、窓口に置いているが一度も相談がないため、PRに努めていく。

厚生労働省の通知は、「各都道府県の中で、一つのモデル自治体を選定し、医療機関での未収金分を、各自自治体に徴収してもらいたい」と言う内容のものであ

るが、県内では、どこも手を挙げていない。

#### 地デジ視聴を安価で暮らし守れ

**問** 地デジ切り替えまで1年半。

1万2000世帯の30%程度の切り替えて普及は進んでいない。

三河湾ネットケーブルでの地デジ視聴は、既存7チャンネル

チャンネルの他に別の商品を組み合せナイス・1コースで月額約2000円。旧中電、新幹線共聴エリアは月額735円。

視聴者が求めてもいない商品(12チャンネル)をセットで地デジ切り替えの押しつけはあくどい商法だ。

既存7チャンネルを単品で地デジ切り替えを、旧新幹線共聴エリア並みの安価で、住民の暮らしを守れ。

#### 特例価格で設定されている

**答** **総務部長**

アナログ放送では、旧中電・新幹線区域とともに、既存7チャンネルは無料で視聴できていたが、アナログ放送が打ち切られた段階で、通常、一般の扱いとなる。

金額は、基本的にアンテナ区域と同じ扱いとなるが、現時点で735円の特例価格が設定されている。

三河湾ネットワークの経営努力として評価している。



総務省による地デジ説明会

# 委員会レポート

総務

閉会中の各委員会活動状況

## 職員の給与

### 引き下げ

8月19日協議会開催

危機管理体制

平成21年度人事院勧告で給与の引き下げがされた。

初任給を中心とした若年層を除き、すべての俸給月額を引き下げる。自宅に係る住居手当の廃止、期末・勤勉手当を0・35月分引き下げる。

**Q** 住居手当廃止の影響額は。

**A** 対象職員は256人で1ヵ月79万3000円の減額になる。

昨年8月末豪雨災害以後、やっと危機管理体制(案)が示された。

**Q** 台風・集中豪雨等異常降雨・地震による災害を重点項目としてあげているが、災害に対する歴史認識がない。

**A** 昨年の8月末豪雨災害は歴史的な災害で、地域防災計画の中に記録する。

**Q** 三河大地震、岡崎空襲など記録に残すべき。

**A** 災害対策は極めて大事であり、人災を含め危機管理はやっていく必要がある。



役場窓口

## ゼロ予算事業などを視察



郡上市役所にて

### ■輪島市 地震防災対策

震度6強の能登半島地震は、大きい余震と津波がなく、火災発生も少なかった。復旧状況は95%完了。仮設住宅は全て撤去され、要援護者マップの作成など地域防災力強化に向け新しいまちづくりが始まっていた。

### ■高岡市 収納対策

夜間納税相談窓口の開設、インターネット公売を実施している。コンビニ納税の実施により、窓口相談件数は減少している。

公売実績は、平成18年から20年で128件、落札額217万円。収納向上のため、知恵をしばった施策がおこなわれていた。

### ■郡上市 ゼロ予算事業

既存の人材・施設などを活用し、予算措置を伴わない49事業に取り組み中。職員の創意工夫により施策展開がなされていた。

### ■加賀市

#### コミュニティ活動

市役所に「まちづくり課」、各小学校区に「まちづくり推進協議会」を設置し、コミュニティ活動を進めている。運営費は、補助金と住民からの会費でなっている。

平成21年7月14日から16日

産業建設

太陽光発電補助  
106基目標



家庭用の太陽光発電

8月18日協議会開催

ISO14001取り組みの平成20年度実績と21年度の目標が示された。

平成20年度の結果では、電気、用紙、灯油などは節約でき、公用車燃料は、昨年の豪雨で出勤が増えたため、5.2%増加した。

Q 公的審査の結果は。

A 大きな不適合はなかった。

Q 太陽光発電の補助目標は。

A 国の補助が復活となり、平成21年度の目標は、25基追加し、累積目標を106基とした。

公共施設の整備を追加

農村センターなどの暗幕・カーテン・放送機器・畳の張り替えなどが新たに負担対象に追加された。

Q 補助の条件は。

A 10万円以上で50%の負担、限度額は50万円。

Q 補助対象品目の考え方は。

A 安全・防犯・防災を基準とした。

議会広報

分かりやすく

ありのままに編集

7月13日、丹羽郡大口町の議会広報編集を視察した。

昭和47年12月創刊の大口町議会だよりは、第19回町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞して以来、5年連続で受賞。

平成20年度、第23回町村議会広報全国コンクールでは奨励賞を受賞。

編集方針は、「分かりやすく」そして「ありのままに」

難しい言葉（漢字）は極力使わず、文章は短く、簡潔に正しく伝える。

見出しの工夫と写真で変化をつける。

決定に至る審議（質疑・討論・採決）を、ありのままに載せる。

読者に分かりやすい言葉で親しみのある広報紙づくりに取り組んだ結果が、全



大口町を視察

国コンクールに入賞するという成果を生んでいる。議会だよりの内容も、活発な議会の様子がうかがえ

るものになっており、参考になるものであった。

# 里保育園で 保育サービスを拡大

8月17日協議会開催

園児数が減少している里保育園で、3歳未満児の受け入れと延長保育の実施で保育サービスを拡大し、活性化をはかる。

**Q** 保育体制と施設の整備はどうするのか。

**A** 乳児室の改修と水まわりの整備で、50〜60万円程見込んでいます。保育士を嘱託で2人増員する。

**Q** 園児数の増加が見込めるか。

**A** 未満児を含めた兄弟入所や延長保育の実施で希望者が増える。

## 拡充子育て応援特別手当

平成21年度に限り、3歳〜5歳までの児童1人あたり



里保育園で伸び伸び保育

り3万6000円を、第1子から支給する。

**Q** 昨年の子育て応援特別手当も未申請がある。申請もれないように。

**A** 前回は通帳のコピーが必要だったが、今度はそ

のようなことはない。対象者1350人の世帯主からの申請に基づき、原則口座振込みで支給する。

(厚生労働省より、平成21年10月15日付けで執行停止の通知がありました。)

## 子ども権利条例など視察

7月6日から8日の間、神奈川県川崎市、東京都日の出町、武蔵村山市、東大和市、埼玉県和光市を視察した。

### 川崎市

**子ども権利条例**  
「子供の権利を尊重する社会づくり」を基本目標として、市民、子ども達の声を取り入れ作られた。実践の場として「子ども夢パーク」が子どもの居場所づくりの拠点として公設民営で運営されている。

### 日の出町

**福祉施策**  
日本一お年寄りにやさし

い福祉施策として、75歳以上の方に医療費、人間ドックの受診料無料など支援していた。

### 武蔵村山市

**歴史民俗資料館**  
人と自然の共生をテーマに常設展示している。文化庁の指導で設置、展示品の寄託は文書でしっかりおこなっていた。

### 和光市

**総合福祉会館**  
高齢者、障害者福祉施設を軸に地域開放を考慮した複合施設で、太陽光発電などエコ設備の導入を図っていた。



川崎市子ども夢パーク

# 政務調査費は このように 使われました

政務調査費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が、議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。幸田町では平成16年4月から交付されています。

交付される対象は議員全員で、交付額が年額60,000円(1人当たり)となっています。その用途は研究研修費、調査旅費、資料費、広報費、公聴費等に限定され、収支報告書にはすべての証拠書類等の写しを添えて報告することとなっています。平成20年度の収支の主な内容は、次のとおりです。

会 派 等	所属議員名	事業費(円)	政務調査費 交付額(円)	主 な 使 途	調 査 内 容
新政クラブ	下表のとおり	626,256	600,000	調査研究視察費 (岡山県瀬戸内市・ 笠岡市)	・ 障害者総合在宅支 援施設「せとうち 旭川荘」 ・ リサイクルプラザ
日本共産党 幸田町議員団	下表のとおり	116,535	120,000 (内3,465円返金)	調査研究視察費 (長野県茅野市・原 村・軽井沢町・秋田 県小坂町・北秋田市)  資料購入費 「住民と自治」	75歳以上の医療費 無料化 所得制限なしの無料 化実施 バイオマス事業 介護福祉について
—	笹野 康男	66,029	60,000	新政クラブと同じ	新政クラブと同じ
—	黒柳 広治	69,548	60,000	調査研究視察費 (石川県珠洲市)	里山再生事業 ①松くい虫被害対策 ②松茸発生誘導施業
—	水野千代子	62,266	60,000	調査研究視察費 (神奈川県厚木市・ 千葉県習志野市・大 多喜町・東京都板橋 区)	①サイクルアンドバ スライド ②父子家庭支援手当 ③都市農村交流施設 など
—	酒向 弘康	60,115	60,000	資料購入費 「地方議会議員活動 データファイル・ 地方自治体情報誌 ほか」	全国自治体の独自性 ある事業や施策に関 する収録情報の調査 研究

## 所属議員名簿

新政クラブ	内田 等・大須賀好夫・杉浦 務・鈴木修一・夏目一成・鈴木博司・足立嘉之・ 鈴木三津男・池田久男・大嶽 弘
日本共産党幸田町議員団	伊藤宗次・丸山千代子

# 活動 真っ最中!



- 1 議会だよりを見ますか。
- (1) どんな内容が知りたいですか。
- (2) みなさんに読んでいただけるには、どうしたらいいですか。
- 2 今参加している団体としての使命感は何ですか。
- 3 今の活動で、一番うれしかったこと、つらかったことは。
- 4 議会では、どんなことを話し合っただけじゃありませんか。
- 5 行政に望むことは。



非常食などの配給訓練

- 1 見ている。
- (1) 議員の意見や議会の内容(討論など)
- (2) 写真を多く、わかりやすい表現を。住民の声を聞く機会を増し掲載を。
- 2 男女共同参画社会への取り組み。女性の声を町政に届けた。
- 3 ごみ減量への取り組みや、花壇作りを評価してもらったこと。活動するには準備が大変。
- 4 地域の問題点、医療・福祉・教育など。先進地での取り組み。
- 5 子育て・仕事両立への支援。保育園・学校の整備充実。地域交流センターの建設。女性の声を取り上げてほしい。

こつた女性の会  
(日赤奉仕団)



# 防災・防火



消防団による道路復旧訓練

## 消防団

- 1 見ている。
  - 2 町民の生命・財産を守ること。
  - 3 火災の延焼が少なく、団員が全員無事であったこと。
  - 4 早期訓練、長時間の消火作業がづらい。
  - 5 消火活動に参加しやすい環境づくり。ボランティア団体への理解。
- 5 団員確保に協力を。河川の改修と遊水地の建設を。



初期消火訓練

## 女性消防クラブ

- 1 見ている。
- (1) 安心・安全に暮らせる内容。
- (2) わかりやすい言葉を使ってほしい。
- 2 災害時、23区連携をとりあい、お互い応援できる体制を作っている。
- 3 全町で防災意識が高まって来たこと。救急法、AEDなど講習を受けられたこと。平成20年8月末の水害被害はつらかった。
- 4 町行政の御意見番として、議論してほしい。
- 5 町民が安心して暮らせる街づくり。災害時、適切な判断で、迅速な行動、対応を望む。

みなさんの声を議会活動、議会広報づくりに反映させたいと思います。  
貴重なご意見ありがとうございました。

豊坂小学校6年  
文榮伊織くん



# あい・らぶ・マイタウン

幸田中学校3年  
岡田早世さん



## 「すてき」がいっぱい幸田町

ぼくは、幸田町には「すてき」な物がいっぱいあると思います。駅伝やジョギング大会、彦左まつりや町民運動会、そして、ナスやイチゴなどの特産物。ぼくたちは、学校で新たな道の駅で販売しようと計画をしています。どうやって売るのかを調べたり、お

客さんに来てもらうために広告を作ったりして準備中です。道の駅のレストランでは、ぼくたちの考えたナス料理が日替わりランチのメニューになるそうなので楽しみです。早く準備が整って、みんなで販売したいし、レストランのメニューに登場すると思います。そして、道の駅がますます人

## 活気のある商店街に

私は幸田町の駅前通り前の商店街は店舗がたくさんあり、人通りも多かったそうです。しかし最近では店の数が減少し活気が少しずつなくなってきました。やはり、大型店やコンビニへ行く人が多いのだと思います。だから幸田区民はもちろん、他の学区の

方々にも来てもらえるような商店街に行かなければいけないと感じました。近い将来、駅前にさまざまな店舗の入った新開発のビルが建てられる予定があると聞きました。みんながいつでも、どんな物でも気軽に楽しく買物できる店が増えるといいと思います。この事をきっかけにして、

気になって、「すてき」がまた一つ増えると思います。



駅前通りに少しでも活気が戻ってくることを期待します。



## あなたも議会を傍聴してみませんか

12月定例会、本会議の予定です。

- 会期の日程
 

12月 3日 (木)	開会、議案の説明
7日 (月)	一般質問
8日 (火)	〃
9日 (水)	議案の質疑
11日 (金)	〃
24日 (木)	討論、採決、閉会
- 場 所 役場5階 議場
- 時 間 午前9時から

◎詳しくは議会事務局へ  
☎ 63-5151 (直通)

## 編集後記

電子黒板が町内の小中学校に配備される計画です。学校における授業形態も時代の流れと共に、大きく変わりつつあります。先生がチョークで黒板に書いて教える時代から、電子黒板を使っている授業の到

来であります。私たちの議会だよりも、時代の流れに添って、インターネット配信もしています。読みやすい紙面になるように努めますので、ご愛読をお願いします。(足立嘉之)

